

生産現場のコストダウン情報満載！！

小松鋼機生産技術ニュース 機工版

平成24年10月19日 No. 2

編集発行  小松鋼機株式会社
〒923-8639 石川県小松市光町20番地
http://www.komatsukouki.co.jp/
TEL 0761-22-2051 FAX 0761-24-6273



小松鋼機株式会社
阿戸

編集長より 皆さん、こんにちは。「小松鋼機生産技術ニュース機工版」の編集を担当している阿戸です。今月も皆様の生産現場で”コストダウン”、”カイゼン”につながるような最新情報をお伝え致します。10月に入り、朝晩が涼しくなり秋らしさを感じる今日このごろ、皆さんいかがお過ごしでしょうか。今年ももう秋分の日が過ぎましたが、この“秋分の日”は一般的に昼と夜の長さが同じになると言われていますが、実は昼の方が少し長いという事を最近知りました。大気を通る光の屈折の影響で太陽が実際よりも少し浮き上がって見えるので、年によって多少の違いはありますが平均すると約14分昼の方が長くなるそうです。ちなみに昼と夜が同じ長さになる日は“秋分の日”から4日後なんだそうです。それでは今月のニュースをお伝えしていきます。よろしくお願いします！ 阿戸

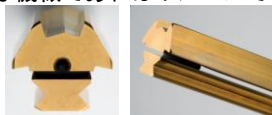
最新カイゼン情報！！

クロス穴のバリを簡単に除去！

クロス穴の加工の際に発生するバリの処理にお困りではありませんか？クロス穴のバリをそのままにしておくと、バリが機械部品や可動箇所へ紛れ込んでしまい、部品の早期磨耗につながったり製品自体が破損したりする恐れがあるので、完全に除去する必要があります。そんな時、ブリクレー・パーレスリーマーを使えば簡単にバリ取りができます！この製品は一般的なNC/MC機から専用機や汎用機など、正転・逆転の操作が可能な機械であればワンパスでバリ取り加工が出来る優れモノです！



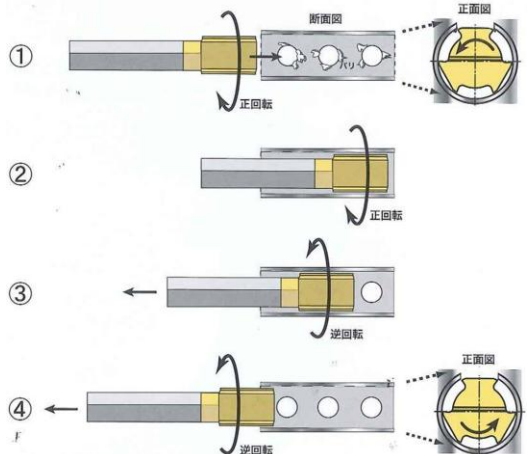
ライノス社 ブリクレー・パーレスリーマー



正転・逆転が可能な刃先 樹脂を内蔵した特殊形状

使用法は簡単です。下記の図のようにまずパーレスリーマーを正転で送り貫通させ、あとは逆転させながら手前に引き上げるだけ！これまで面倒だったバリを簡単にきれいに取り除くことができます。

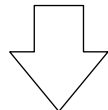
<ブリクレー・パーレスリーマーの加工手順>



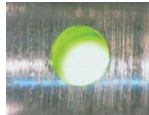
<バリ除去の様子>



加工前はバリがひどくても...



加工後はバリがすっかりきれいに！



ブリクレー・パーレスリーマーは、最小径(φ 1.4mm)及び深穴用のロングタイプの製作が可能です。ご注文の際は刃径×全長×シャンク径をご連絡頂ければ、オーダーメイドにて製作致します。ぜひこの機会に、ブリクレー・パーレスリーマーをお試しください！

最新コストダウン情報！！

C面・R寸法を簡単かつデジタルに測定！

C面とR寸法の絶対値測定がすばやく簡単にできるデジタルCRノギス「CR1525」をご紹介します。このノギスはワンタッチでC面・R寸法面測定の切り替えができ、絶対値測定(ABS)と比較測定(2通りの測定)ができます。さらに絶対値校正用マスターゲージも付属しており、いつでもお手元で原点セットが可能です！厚さ0.35mmまで対応可能ですので、検査などで寸法測定に手間取っている方はぜひ一度お試しください！



東栄工業 デジタルCRノギス「CR1525」

C面・R寸法測定が簡単にできます

最新カイゼン情報！！

高効率な生産設備を提案！

小松鋼機では、豊富なシステムエンジニアリング技術と応用技術を駆使し、お客様の工場経営の核となる「生産の合理化・自動化」に最適な制御システムをご提供しています。また小松鋼機ではプライベートショーを行っており、右の写真のように実際にロボットが稼働している様子を確認して頂くことができます。さらにテクニカルセンターでは展示機による溶接テスト、システムの改造・修理も行ってまいります。工場の生産設備のことならシステム提案もできる小松鋼機にぜひお任せください！

